



平成 29 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社テクノスジャパン  
住 所 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号  
代 表 者 名 代表取締役 城 谷 直 彦  
(コード番号：3666 東証第一部)  
問い合わせ先 取 締 役 小 林 希 与 志  
TEL. 03-3374-1212

## 今後の連結子会社戦略に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社（以下、「TDSE」という。）における今後の戦略を下記のとおり進めていくことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. TDSEにおける今後の戦略

TDSEはビッグデータ解析サービスなどを主たる事業としており、ERPパッケージ・基幹システム導入サービスを主たる事業とする当社の事業領域と異なりますが、ビッグデータ解析ビジネスはこれからの伸びしろが大きく、当社グループの成長に貢献することを期待して、平成 25 年 10 月に設立し、業容も着実に拡大しております。

しかしながら、TDSEをこのまま当社の連結子会社としていては、TDSEの経営の自由度が限定され、ビッグデータ解析・AI関連市場等においてグローバルに成長していくためのタイムリーな提携や資金調達の妨げとなることが懸念されます。よって、当社グループは、当社のTDSE株式保有比率を第三者割当増資等により引き下げていき、TDSEの独立色を強め、将来的にはTDSEの株式を上場させることにより、TDSEを当社グループから独り立ちさせ、以て、当社グループ全体の成長につなげて行くことといたしました。

これに伴い、まずは当社が保有するTDSE株式の一部（220株）をテクノスデータサイエンス・エンジニアリング従業員持株会に譲渡し、株式保有比率を下げるとともに、TDSEの従業員のモチベーションUPを図ってまいります。

尚、譲渡日は平成 29 年 3 月下旬を予定しており、譲渡後の当社の株式保有比率は 53.7%（現在 56.7%）となります。

これを機に、当社グループは企業の基幹業務システム導入サービス事業の更なる成長と、ビッグデータ解析サービスやIoT・AIを駆使したサービスの成長スピードを加速させるとともに、事業のグローバル展開を目指し、グループの企業価値向上に努めてまいります。

#### 2. 今後の見通し

当該事項に伴う当期の連結業績見通しに与える影響は軽微であります。今後、重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上